

# 2024年4月期 決算説明会

株式会社アインホールディングス  
2024年6月12日

# 決算概要

---

# 連結P/L

各事業の新規出店及び既存店の伸長により、売上高は、前期比111.5%、計画比102.4%となった。経常利益は、前期比125.3%、計画比110.5%となった。

(単位：百万円)	23/4期 実績	24/4期 修正計画	24/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	358,742	390,263	399,824	41,082	111.5	102.4
売上総利益	53,698	58,106	59,522	5,824	110.8	102.4
売上比 (%)	15.0	14.9	14.9			
販売管理費	37,694	39,656	39,090	1,396	103.7	98.6
売上比 (%)	10.5	10.2	9.8			
営業利益	16,004	18,450	20,432	4,428	127.7	110.7
売上比 (%)	4.5	4.7	5.1			
経常利益	17,064	19,340	21,377	4,313	125.3	110.5
売上比 (%)	4.8	5.0	5.3			
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,234	10,000	11,401	2,167	123.5	114.0
売上比 (%)	2.6	2.6	2.9			
1株当たり 当期純利益 (円)	262.87	284.64	324.64	61.77	123.5	114.1

▶ 単位未満切り捨て

# フォーマシー事業 連結

M&Aを含む新規出店の寄与、前期出店及び既存店の伸長により、売上高は、前期比111.2%、計画比102.4%となった。セグメント利益は前期比114.3%、計画比104.5%となった。

(単位：百万円)	23/4期 実績	24/4期 修正計画	24/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	321,577	349,100	357,571	35,994	111.2	102.4
売上総利益	39,779	42,680	43,575	3,796	109.5	102.1
売上比 (%)	12.4	12.2	12.2			
販売管理費	16,559	17,160	16,949	390	102.4	98.8
売上比 (%)	5.1	4.9	4.7			
営業利益	23,220	25,520	26,625	3,405	114.7	104.3
売上比 (%)	7.2	7.3	7.4			
セグメント利益	24,135	26,390	27,587	3,452	114.3	104.5
売上比 (%)	7.5	7.6	7.7			
店舗数	1,209	1,240	1,231	22	101.8	99.3

▶ 単位未満切り捨て

# リテール事業 連結

前期出店及び既存店の売上高が堅調に推移し、売上高は、前期比121.1%、計画比105.5%となった。セグメント利益は前期比255.0%、計画比128.5%となった。

(単位：百万円)	23/4期 実績	24/4期 修正計画	24/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	25,685	29,500	31,111	5,426	121.1	105.5
売上総利益	9,694	11,230	11,967	2,273	123.4	106.6
売上比 (%)	37.7	38.1	38.5			
販売管理費	8,521	8,830	8,913	392	104.6	100.9
売上比 (%)	33.2	29.9	28.6			
営業利益	1,172	2,400	3,054	1,882	260.6	127.3
売上比 (%)	4.6	8.1	9.8			
セグメント利益	1,214	2,410	3,096	1,882	255.0	128.5
売上比 (%)	4.7	8.2	10.0			
店舗数	78	82	81	3	103.8	98.8

▶ 単位未満切り捨て

# 連結B/S

ネットキャッシュは41,617百万円、自己資本比率は54.3%と、健全な財務体質を維持している。

23/4期末 (単位：百万円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	98,305	流動負債	92,986
現預金	46,796	短期借入金	3,670
固定資産	133,444	固定負債	12,218
のれん	46,443	長期借入金	5,021
繰延資産	-	純資産計	126,546
資産合計	231,750	負債・純資産合計	231,750
ネットキャッシュ			37,804
自己資本比率 (%)			54.6

24/4期末 (単位：百万円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	110,743	流動負債	103,232
現預金	48,611	短期借入金	3,467
固定資産	138,666	固定負債	10,765
のれん	44,066	長期借入金	3,227
繰延資産	-	純資産計	135,411
資産合計	249,409	負債・純資産合計	249,409
ネットキャッシュ			41,617
自己資本比率 (%)			54.3

▶ 単位未満切り捨て

▶ ネットキャッシュ = 現預金 - 有利子負債

# 資産の部

新規出店による棚卸資産、建物及び構築物等が増加したことにより、総資産は23/4期末より17,659百万円増加した。

(単位：百万円)	22/4期末	23/4期末	24/4期末	増減額
現金及び預金	59,729	46,796	48,611	1,815
売掛金	10,110	13,249	15,852	2,603
棚卸資産	14,790	21,586	24,645	3,059
<b>流動資産合計</b>	<b>100,765</b>	<b>98,305</b>	<b>110,743</b>	<b>12,438</b>
建物及び構築物	17,512	21,407	27,122	5,715
土地	8,581	10,602	10,207	▲395
<b>有形固定資産合計</b>	<b>30,636</b>	<b>39,459</b>	<b>43,450</b>	<b>3,991</b>
のれん	36,352	46,443	44,066	▲2,377
<b>無形固定資産合計</b>	<b>41,219</b>	<b>52,343</b>	<b>51,242</b>	<b>▲1,101</b>
投資有価証券	2,503	2,720	3,345	625
繰延税金資産	5,319	5,990	6,403	413
敷金及び保証金	22,785	24,507	25,186	679
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>39,840</b>	<b>41,641</b>	<b>43,973</b>	<b>2,332</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>111,696</b>	<b>133,444</b>	<b>138,666</b>	<b>5,222</b>
繰延資産計	-	-	-	-
<b>資産合計</b>	<b>212,461</b>	<b>231,750</b>	<b>249,409</b>	<b>17,659</b>

▶ 単位未満切り捨て ▶ 投資総額（有形及び無形固定資産 + 敷金・保証金）は15,268百万円

▶ 増減額：23/4期末・24/4期末比較

# 負債・純資産の部

M&A及び新規出店により買掛金は6,808百万円増加、短期及び長期借入金は1,997百万円減少した。

(単位：百万円)	22/4期末	23/4期末	24/4期末	増減額
買掛金	50,756	58,698	65,506	6,808
短期借入金	2,643	3,670	3,467	▲203
<b>流動負債合計</b>	<b>81,805</b>	<b>92,986</b>	<b>103,232</b>	<b>10,246</b>
長期借入金	5,815	5,021	3,227	▲1,794
<b>固定負債合計</b>	<b>11,645</b>	<b>12,218</b>	<b>10,765</b>	<b>▲1,453</b>
<b>負債合計</b>	<b>93,450</b>	<b>105,204</b>	<b>113,998</b>	<b>8,794</b>
資本金	21,894	21,894	21,894	-
資本剰余金	20,500	20,504	20,131	▲373
利益剰余金	78,661	85,963	95,257	9,294
<b>株主資本合計</b>	<b>119,038</b>	<b>126,362</b>	<b>134,847</b>	<b>8,485</b>
<b>純資産合計</b>	<b>119,010</b>	<b>126,546</b>	<b>135,411</b>	<b>8,865</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>212,461</b>	<b>231,750</b>	<b>249,409</b>	<b>17,659</b>

▶ 単位未満切り捨て

▶ 増減額：23/4期末・24/4期末比較



# 連結CF

M&A及び新規出店により、投資キャッシュフローが15,748百万円となったが、税金等調整前当期利益等の収入要因により、営業キャッシュフローが23,023百万円に増加したことで、現金及び現金同等物期末残高は前期より2,164百万円増加し、潤沢なキャッシュを維持している。

(単位：百万円)	23/4期	24/4期	増減額
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>20,267</b>	<b>23,023</b>	<b>2,756</b>
税金等調整前当期利益	15,882	19,080	3,198
減価償却費	5,529	6,464	935
のれん償却額	4,310	4,421	111
売上債権増減額 (▲は増加)	795	▲2,202	▲2,997
棚卸資産増減額 (▲は増加)	▲4,948	▲2,929	2,019
未収入金増減額 (▲は増加)	1,007	▲3,883	▲4,890
仕入債務増減額 (▲は減少)	3,013	6,437	3,424
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>▲22,292</b>	<b>▲15,748</b>	<b>6,544</b>
有形・無形固定資産取得による支出	▲12,155	▲12,519	▲364
子会社株式取得による支出	▲14,614	▲1,771	12,843
<b>財務キャッシュフロー</b>	<b>▲11,237</b>	<b>▲5,110</b>	<b>6,127</b>
現金及び現金同等物増減額	▲13,262	2,164	15,426
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>46,217</b>	<b>48,381</b>	<b>2,164</b>

▶ 単位未満切り捨て

# 事業価値分析

	22/4期	23/4期	24/4期	増減
自己資本比率 (%)	56.0	54.6	54.3	▲0.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	96.6	85.5	83.8	▲1.7
株価収益率 (倍) PER	28.99	21.46	18.39	▲3.07
1株当たり当期純利益 (円) EPS	201.47	262.87	324.64	61.77
株価純資産倍率 (倍) PBR	1.74	1.58	1.56	▲0.02
1株当たり純資産 (円) BPS	3,385.51	3,599.47	3,866.55	267.08
総資産利益率 (%) ROA	3.4	4.2	4.7	0.5
株主資本利益率 (%) ROE	6.0	7.5	8.7	1.2
EBITDA (百万円)	24,065	25,843	31,318	5,475
EV/EBITDA倍率 (倍)	6.54	6.34	5.44	▲0.90
ネットD/Eレシオ (倍)	▲0.43	▲0.30	▲0.31	▲0.01
ネットキャッシュ (百万円)	51,030	37,804	41,617	3,813
株主価値 (百万円)	208,305	201,720	211,864	10,144
時価総額 (百万円)	205,143	198,133	208,916	10,783

▶ 単位未満切り捨て ▶ 増減: 23/4期・24/4期比較

▶ ネットD/Eレシオ = 純有利子負債 (有利子負債 - 現金及び預金) / 株主資本

▶ ネットキャッシュ = 現金及び預金 - 有利子負債

▶ 株主価値 = EV (時価総額 + 有利子負債 - 余剰現金) - 純有利子負債

▶ 時価総額: 自己株式を除く

▶ 時価総額算出株価: 22/4期末5,840円 (22/4月末) 23/4期末5,640円 (23/4月末) 24/4期末5,970円 (24/4月末)

## 25/4期 計画 (連結)

ファーマシー事業80店舗、リテール事業10店舗の新規出店により、売上高は前期比103.8%、人的資本及びDXへの投資により、経常利益は前期比86.5%を見込む。

(単位：百万円)	23/4期 実績	24/4期 実績	25/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	358,742	399,824	415,000	15,176	103.8
売上総利益	53,698	59,522	59,671	149	100.3
売上比 (%)	15.0	14.9	14.4		
販売管理費	37,694	39,090	41,871	2,781	107.1
売上比 (%)	10.5	9.8	10.1		
営業利益	16,004	20,432	17,800	▲2,632	87.1
売上比 (%)	4.5	5.1	4.3		
経常利益	17,064	21,377	18,500	▲2,877	86.5
売上比 (%)	4.8	5.3	4.5		
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,234	11,401	9,180	▲2,221	80.5
売上比 (%)	2.6	2.9	2.2		
1株当たり 当期純利益 (円)	262.87	324.64	262.33	▲62.31	80.8
年間配当金 (円)	60.00	80.00	80.00	-	100.0

▶ 単位未満切り捨て

# Review

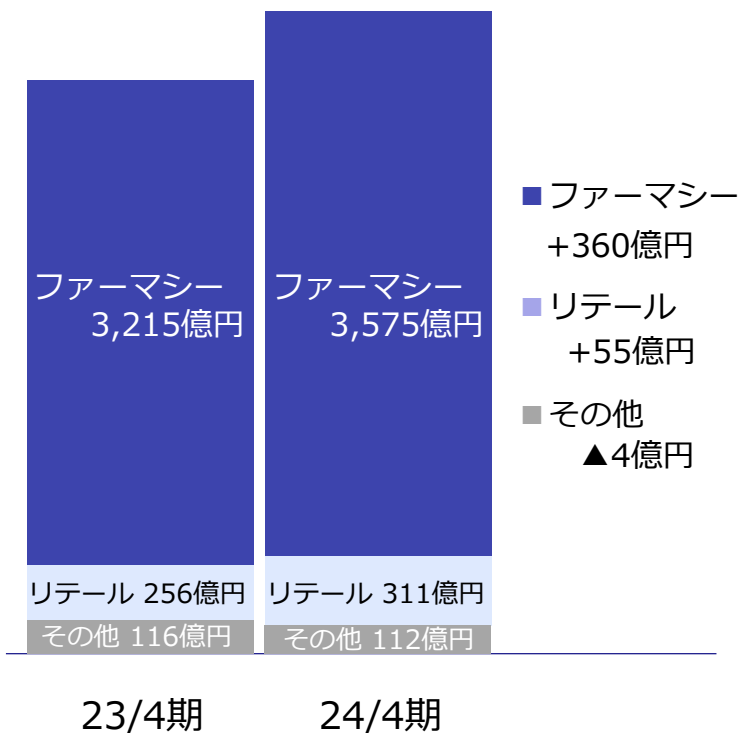
---

# 連結 対前期

ファーマシー事業及びリテール事業の売上高の伸長等により、経常利益は43億円の増益となった。

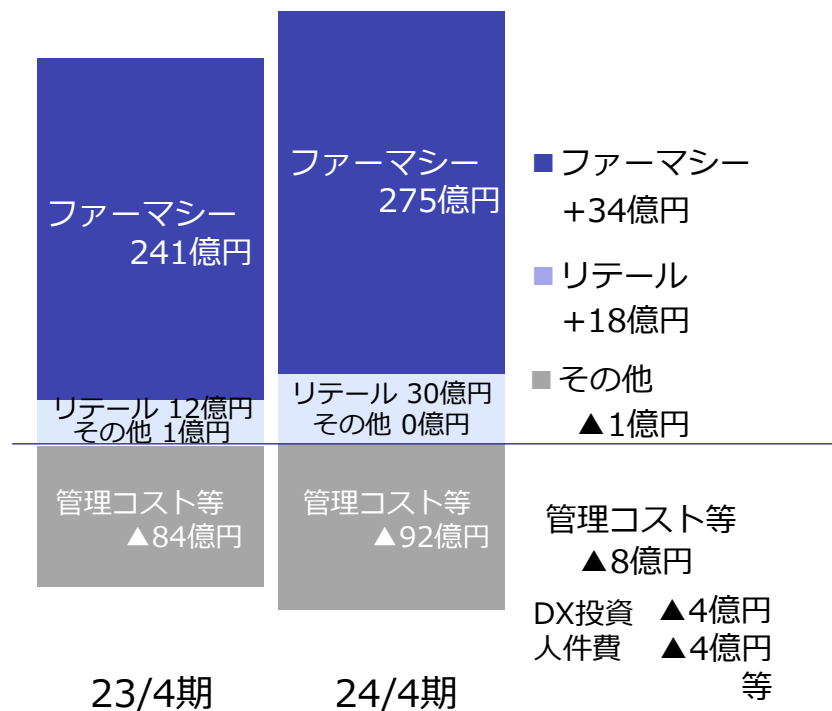
## 売上高

3,587億円 → 3,998億円 +411億円 (+11.5%)



## 経常利益

170億円 → 213億円 +43億円 (+25.3%)



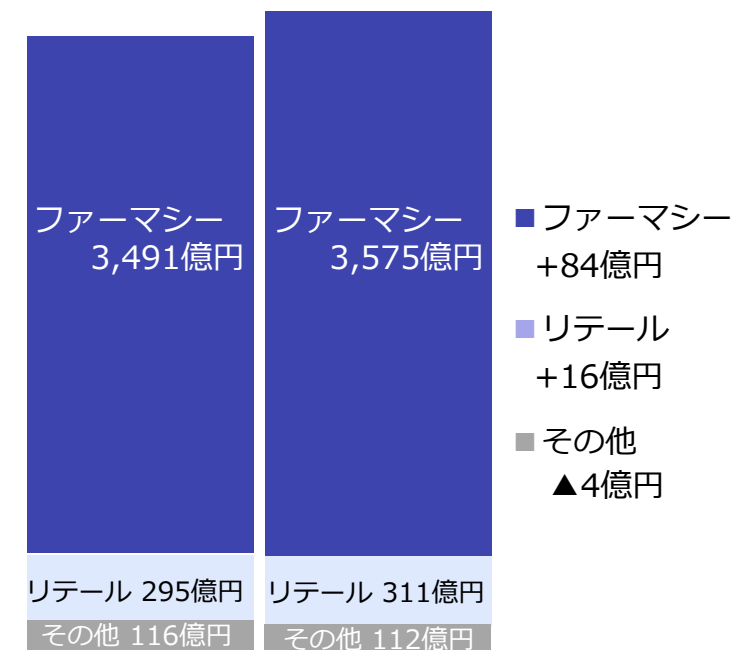
▶利益に対して減少：▲表記

# 連結 対修正計画

ファーマシー事業の処方箋枚数増加による粗利益増加、リテール事業の業務効率化等による販管費削減により、経常利益は修正計画に対して+20億円となった。

## 売上高

3,902億円 → 3,998億円 +96億円 (+2.4%)

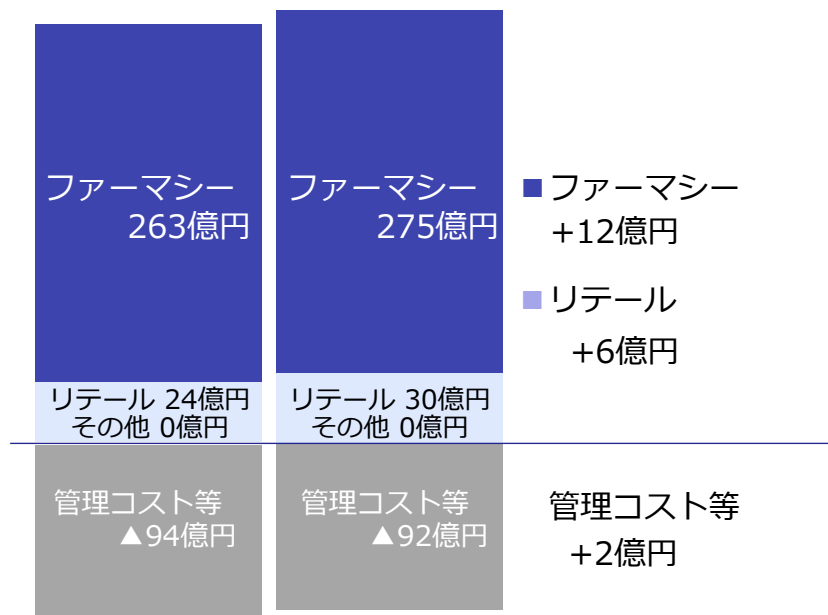


24/4期  
計画

24/4期  
実績

## 経常利益

193億円 → 213億円 +20億円 (+10.5%)



24/4期  
計画

24/4期  
実績

▶ 利益に対して増加：+表記

# 出退店

## ■ 実績及び計画

		24/4期		25/4期
		修正計画	実績	
出店	ファーマシー	41	40	80
	うちオーガニック	21	19	40
	M&A	20	21	40
	リテール	6	6	10
<b>合計</b>		<b>47</b>	<b>46</b>	<b>90</b>
閉店	ファーマシー	10	18	16
	リテール	2	3	2
	<b>合計</b>	<b>12</b>	<b>21</b>	<b>18</b>

## ■ ファーマシー出退店推移

	17/4期	18/4期	19/4期	20/4期	21/4期	22/4期	23/4期	24/4期
オーガニック	27	25	23	14	15	25	27	19
M&A	182	11	134	6	14	24	114	21
EV/EBITDA倍率	5.50	3.96	4.88	3.71	3.74	4.13	6.55	4.41
閉店	22	41	24	22	18	10	24	13
譲渡	2	32	30	42	34	5	7	5
店舗数	1,066	1,029	1,132	1,088	1,065	1,099	1,209	1,231

▶ EV/EBITDA倍率=EV (M&A : 買収価格) / EBITDA (営業利益+減価償却費)

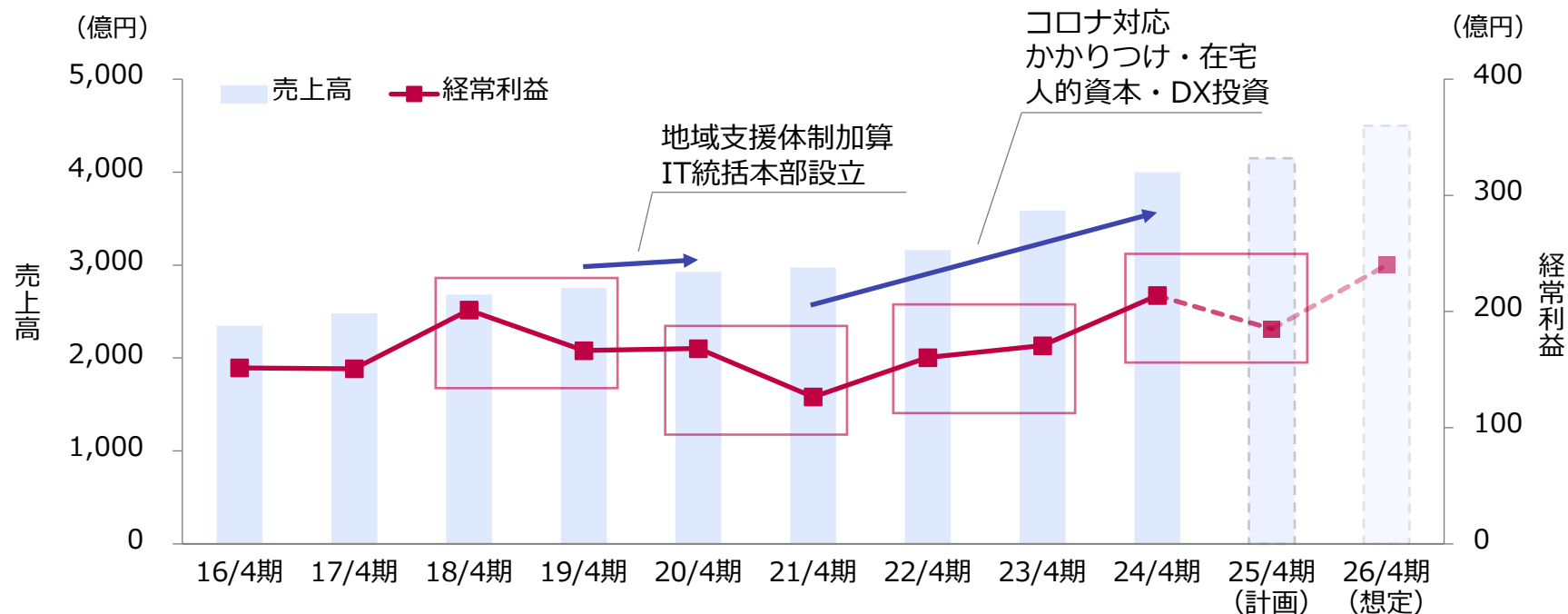
# 25/4期 計画

---



# 改定推移

これまでも調剤報酬改定及び社会情勢の変化による影響を受けてきたが、薬局に求められる役割を  
実現しつつ、経営基盤を強化しながら着実に収益を伸ばしてきた。



報酬改定 社会情勢	16/4月改定 チェーン駅前 基本料減 (外枠)	18/4月改定 大型チェーン 基本料減 (外枠) 敷地内新設	20/2月 新型コロナ ウイルス 感染症拡大	22/4月改定 DSチェーン 基本料減	24/4月改定 敷地内 加算・薬剤料減

# Strategy

---

# Strategy

## トップラインの拡大

- ファーマシー事業戦略
  - オーガニック出店とM&Aの活用
  - 薬剤師の専門性のさらなる強化と患者さま中心の薬局サービスの提供
- リテール事業戦略
  - オーガニック出店とM&Aの活用
  - 化粧品に特化した品ぞろえと売り場づくり

## 経営基盤の強化

- 人的資本
- DX投資
- サステナビリティ経営

# トップラインの拡大

24/4期実績

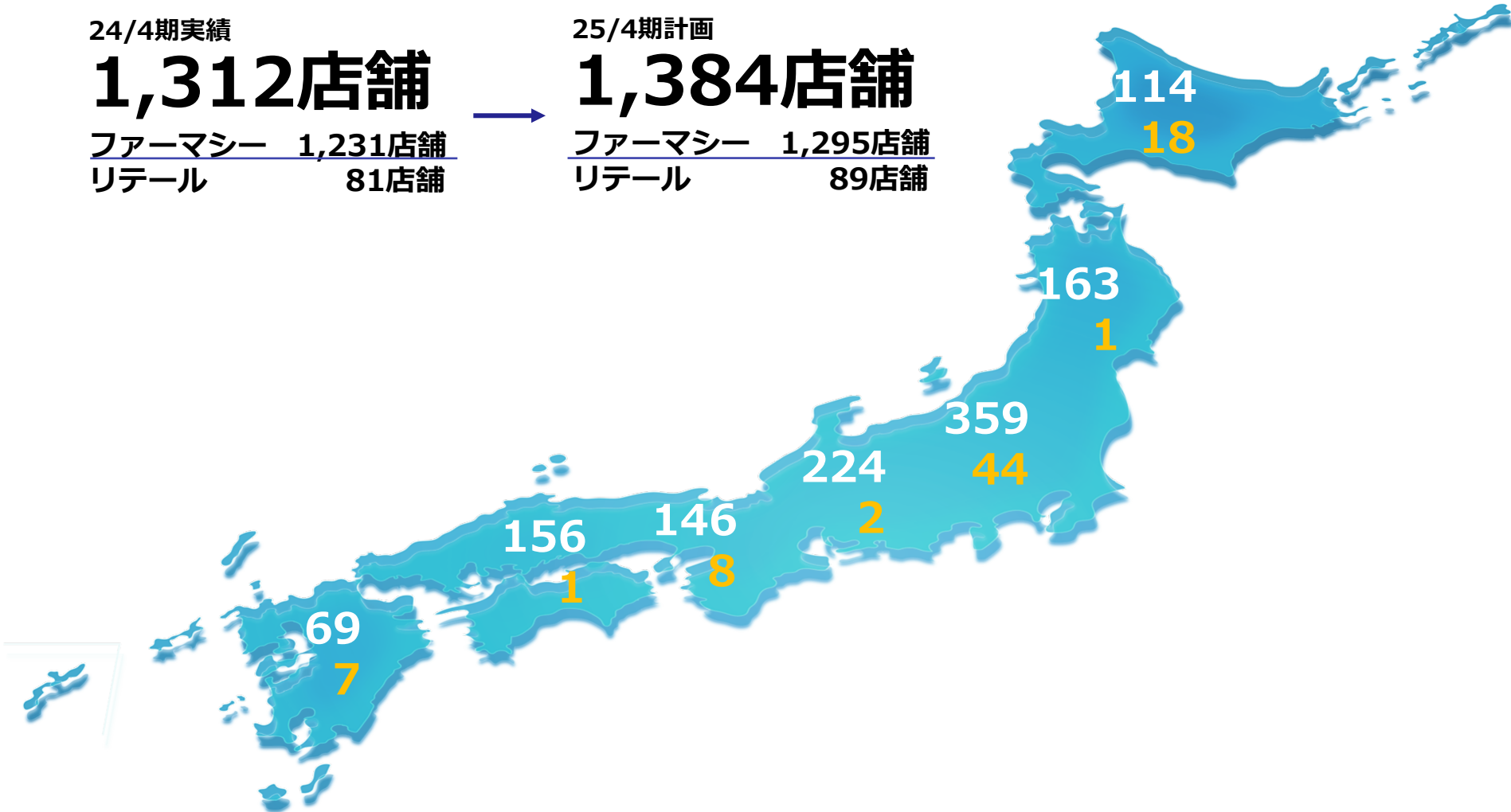
**1,312店舗**

ファーマシー 1,231店舗  
リテール 81店舗

25/4期計画

**1,384店舗**

ファーマシー 1,295店舗  
リテール 89店舗



□:ファーマシー ■:リテール

## 25/4期 ファーマシー事業

M&Aを含む80店舗の新規出店と16店舗の閉店により、売上高は前期比103.3%、セグメント利益は前期比90.8%を見込む。

(単位：百万円)	23/4期 実績	24/4期 実績	25/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	321,577	357,571	369,540	11,969	103.3
売上総利益	39,779	43,575	42,390	▲1,185	97.3
売上比 (%)	12.4	12.2	11.5		
販売管理費	16,559	16,949	18,080	1,131	106.7
売上比 (%)	5.1	4.7	4.9		
営業利益	23,220	26,625	24,310	▲2,315	91.3
売上比 (%)	7.2	7.4	6.6		
セグメント利益	24,135	27,587	25,040	▲2,547	90.8
売上比 (%)	7.5	7.7	6.8		
店舗数	1,209	1,231	1,295	64	105.2

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っている

# トップラインの拡大

24/4期出店実績

# 6 店舗



デュオこうべ店  
(23/11月オープン)



ココノースキノ店  
(23/11月オープン)



エキュート上野店 (23/12月オープン)



ココリア多摩センター店 (23/6月オープン)

# トップラインの拡大

25/4期出店計画

# 10 店舗



Carrot St. SANCHI店 (24/6月オープン)



東京A店  
(24/10月オープン予定)



東京B店  
(24/11月オープン予定)



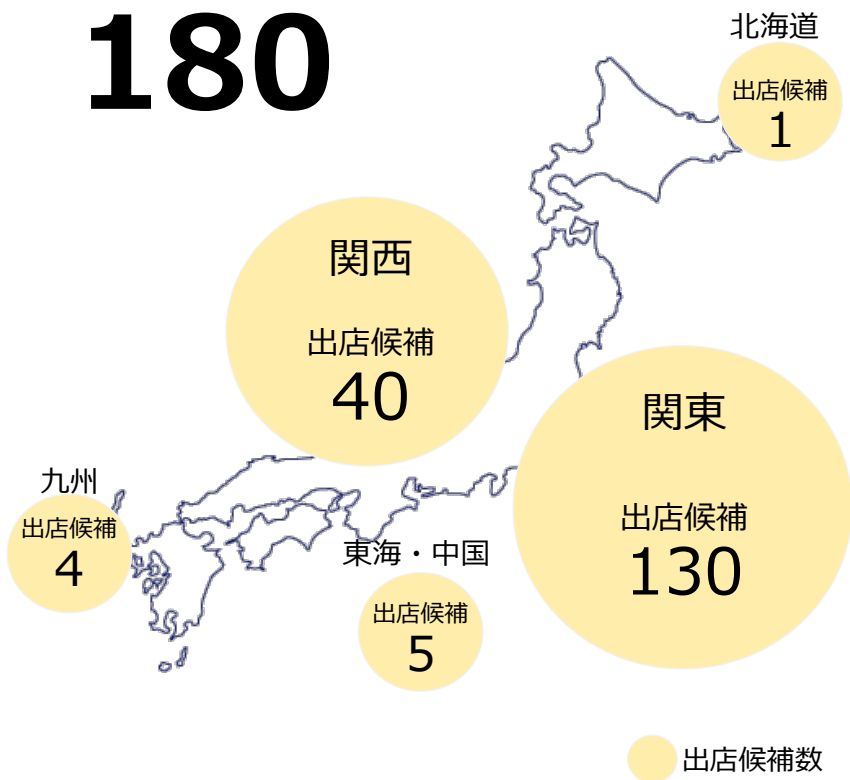
エキア竹ノ塚店  
(24/5月オープン)

# トップラインの拡大

重点エリアを設定し  
都市部中心に旗艦店を出店

出店候補数

# 180

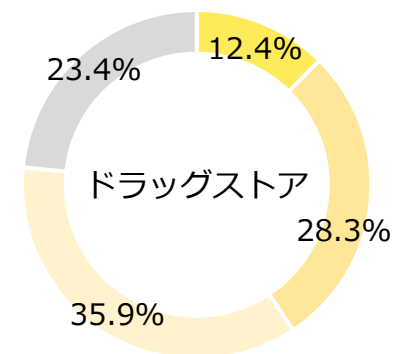
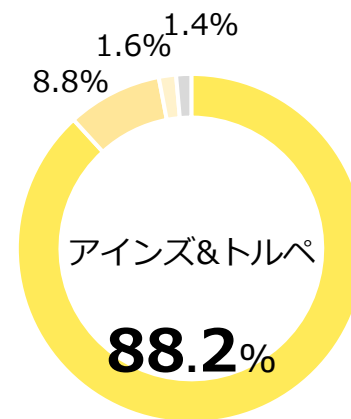


コスメ関連商品に特化

コスメ関連商品

# 90%

- コスメ関連商品
- 医薬品・サニタリー商品
- 食品・健康食品
- 日用品



- ▶ アインズ&トルペ 24/4期実績
- ▶ ドラッグストア 商業動態統計月報（24/3月 経済産業省）



# 25/4期 リテール事業

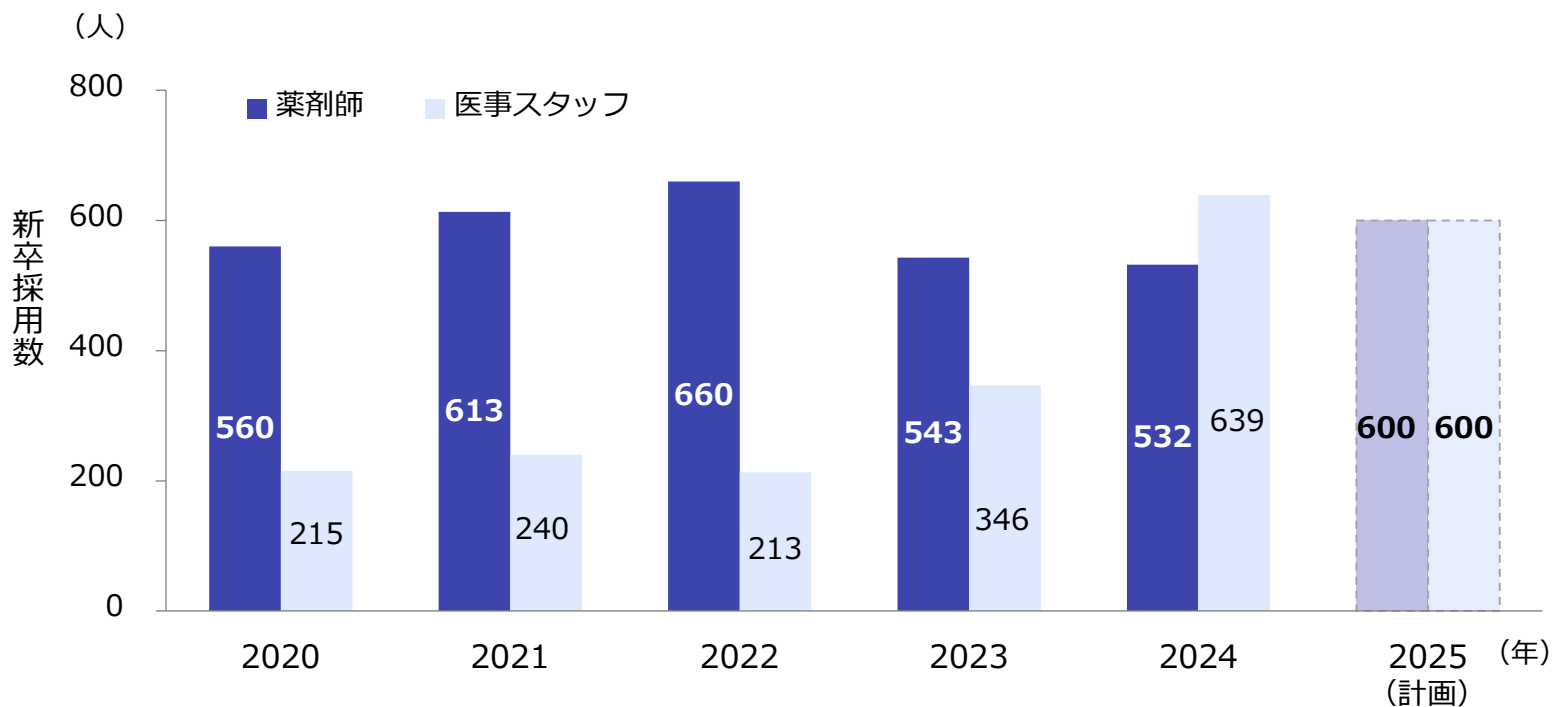
10店舗の新規出店と2店舗の閉店により売上高は前期比106.8%、セグメント利益は前期比109.8%を見込む。

(単位：百万円)	23/4期 実績	24/4期 実績	25/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	25,685	31,111	33,240	2,129	106.8
売上総利益	9,694	11,967	12,800	833	107.0
売上比 (%)	37.7	38.5	38.5		
販売管理費	8,521	8,913	9,400	487	105.5
売上比 (%)	33.2	28.6	28.3		
営業利益	1,172	3,054	3,400	346	111.3
売上比 (%)	4.6	9.8	10.2		
セグメント利益	1,214	3,096	3,400	304	109.8
売上比 (%)	4.7	10.0	10.2		
店舗数	78	81	89	8	109.9

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っている

# 人的資本

24/4月は532人の新卒薬剤師が入社した。25/4月の新卒薬剤師の採用人数は約600人を計画している。24/4月末時点では、従業員数15,114人、うち薬剤師6,478人となっている。



# DX投資

電子処方箋やオンライン資格確認等の規制緩和への対応をするとともに、DXを活用し、アイングループだからこそできる付加価値の提供と店舗の運営効率の向上につなげていく。

## 経営基盤の強化

- AIを活用した社内向け  
コールセンターの稼働

調剤システムや物販システム、  
本部システムに関する問い合わせ  
について、AIを活用し、効率化。

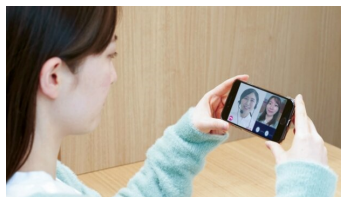
- AIを活用した薬歴記載

## 規制緩和への対応

- 電子処方箋  
1,000店舗以上で対応済み

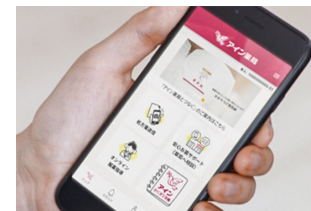


- オンライン服薬指導  
全店対応済み



## 付加価値の提供

- アイン薬局公式アプリ  
「いつでもアイン薬局」



- アインズ&トルペ実店舗  
/公式アプリ/EC における  
データの連動



# サステナビリティ経営 1

人々の健康や美に貢献する事業を通じ、グループ・ステートメントでもある「お客さまの元気と笑顔」を実現し続けるため、良識と倫理観を持った企業活動を行ってきた。これからも、お客さまをはじめ多様なステークホルダーの皆さまのことを考え、自ら変化し行動することで、企業の持続的な成長と、社会・環境・経済価値を創出し、サステナビリティ経営を実現する。

## 1. 地域医療への貢献

「地域全体で治し、支える」  
医療に貢献する薬局となる



## 2. 美しさとしよやかさの提供

現代社会において、毎日を楽しむための美しさとしよやかさを提供する



## 3. 安全・安心と信頼

日々の業務を通じて、安全・安心と信頼を届ける

前文「すべての人々の人権の実現」



## 5. 健全な経営基盤

健全な経営基盤を強化する

前文「すべての人々の人権の実現」



## 4. 環境保護・負荷低減

環境保護及び負荷低減へ貢献する



## 6. 地域社会・取引先との連携

地域コミュニティ及びサプライチェーンとともに、健康な社会づくりとサステナビリティ活動を推進する



# サステナビリティ経営 2

サステナビリティ委員会では、約30のプロジェクトチームがマテリアリティごとに組織横断の取り組みを推進している。

## ステークホルダー・エンゲージメント

外部有識者を招き、ダイアログを開催しました。サステナビリティへの取り組みについて客観的な評価やアドバイスをいただき、活動に反映しています。



## サプライチェーンマネジメント

CSR調達に関するお取引先様説明会及びアンケートを実施しました。持続可能な社会の実現に向けてサプライチェーンマネジメントを強化しています。



## 外部評価

### ダイバーシティ & インクルージョン

プラチナくるみん  
認定



健康経営優良法人  
ホワイト500認定



札幌市LGBT  
フレンドリー企業



### 気候変動



Bスコア取得

### ESGレーティング



A評価獲得

## 25/4期 計画 (連結)

ファーマシー事業80店舗、リテール事業10店舗の新規出店により、売上高は前期比103.8%、人的資本及びDXへの投資により、経常利益は前期比86.5%を見込む。

(単位：百万円)	23/4期 実績	24/4期 実績	25/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	358,742	399,824	415,000	15,176	103.8
売上総利益	53,698	59,522	59,671	149	100.3
売上比 (%)	15.0	14.9	14.4		
販売管理費	37,694	39,090	41,871	2,781	107.1
売上比 (%)	10.5	9.8	10.1		
営業利益	16,004	20,432	17,800	▲2,632	87.1
売上比 (%)	4.5	5.1	4.3		
経常利益	17,064	21,377	18,500	▲2,877	86.5
売上比 (%)	4.8	5.3	4.5		
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,234	11,401	9,180	▲2,221	80.5
売上比 (%)	2.6	2.9	2.2		
1株当たり 当期純利益 (円)	262.87	324.64	262.33	▲62.31	80.8
年間配当金 (円)	60.00	80.00	80.00	-	100.0

▶ 単位未満切り捨て

**本件に係る照会先**

**株式会社アインホールディングス  
経営企画室**

**TEL011-814-0010**

**FAX011-814-5550**

**<https://www.ainj.co.jp/>**

事前に株式会社アインホールディングスの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。



AIN GROUP